

L P ガス設備設置基準及び取扱要領 (KHKS0738) 改正案に対する  
パブリックコメント実施結果の対応について (案)

平成22年1月18日  
高圧ガス保安協会  
液化石油ガス部

1. 趣旨等

高圧ガス保安協会では、高圧ガス保安協会技術基準「L P ガス設備設置基準及び取扱要領 (KHKS0738) (通称 青本)」の改正を行うこととし、液化石油ガス規格委員会において内容を審議、書面投票による決議等を経て改正原案(以下 青本改正原案という。)を作成し、平成21年12月11日から平成22年1月12日の期間で、パブリックコメントを実施したところである。

この度、上記パブリックコメントにおいて1件の意見が提出されたため、規格委員会規程第23条第2項に基づき、これについての対応を液化石油ガス規格委員会で書面にて審議を行い、以下のとおり対応することとしたい。

2. パブリックコメントで提出された意見の内容

(1) 意見提出者

社団法人 日本エルピーガス供給機器工業会

(2) 該当する規格案名及び箇所

施工編 7.1 バルブ・ガス栓 / 設置上の注意事項について

頁	新(案)	現行
P209	7.1 バルブ・ガス栓 (解説) 1) バルブ・ガス栓の設置上の注意事項 ~ (略) 中圧用、低圧用のねじ接続については、不乾性(半乾性)の耐LPガス性のシール材を使用する。 <u>(シールテープを使用する場合は、テープの切端の侵入によるガス栓の詰まり等、機能不良の原因となるおそれがあるため、注意すること。)</u> (以下略)	7.1 バルブ・ガス栓 (解説) 1) バルブ・ガス栓の設置上の注意事項 ~ (略) 中圧用、低圧用のねじ接続については、不乾性(半乾性)の耐LPガス性のシール材 <u>(シールテープは除く)</u> を使用する。 (以下略)

(3) 意見及びその理由

中圧、低圧用のねじ接続について、現状では禁止しているシールテープの使用を禁止から注意に変更する案となっているが、以下の理由から止めて頂きたい。

ヒューズガス栓にテープ破片が侵入したため、ヒューズが正常に働かないというトラブルが起きている

ボール弁方式のねじガス栓および可とう管ガス栓にゴミが侵入したためにシール部の気密が悪くなり通過漏れを起こすトラブルが起きている

位置決め締め戻し行為により接続部からのガス漏れするトラブルが起きている

以上の件は注意では防ぎ難いため、メーカー各社では取説で使用を禁止している

### 3. 意見対応案

#### (1) 青本改正原案のうち意見該当箇所について

青本改正原案のうち、意見該当箇所（ .施工編 7.1バルブ・ガス栓ノ設置上の注意事項について）について、原案のとりの改正は保留することとし、別途、液化石油ガス規格委員会等で、その修正の必要性の有無等について継続審議することとする。

#### (2) 青本改正原案のうち意見該当箇所を除く改正案について

青本改正原案のうち、意見該当箇所を除く改正案については、以下の理由等により、引き続き技術委員によるプロセスレビューを実施し、改正手続きを進める。

平成21年12月11日から平成22年1月12日の期間で実施したパブリックコメントで、当該改正原案の意見該当箇所以外に意見はなかった。

パブリックコメントで提出された意見は、当該改正原案の意見該当箇所以外に影響を与えるものではない。

当該基準は液化石油ガス設備士の法定講習にも使用されているものであり、当該改正原案については関係法令改正等に対応する事項、また近年のLPガス業界の動向に応じた事項等であり、出来る限り早期に液化石油ガス販売事業者等に示すことが望ましい。

#### (3) 意見提出者への連絡等

別添「LPガス設備設置基準及び取扱要領(KHKS0738)に寄せられた意見に対する対応」を意見提出者へ連絡するとともに、高圧ガス保安協会ホームページ上にパブリックコメント実施結果として公開する。

以上

